前受収益		867		
未払費用		16,845,838		
未払消費税等		20,206,700		
引当金				
賞与引当金	48,466,179	48,466,179		
その他流動負債		16,000		
流動負債合計			7,300,355,688	
負債合計				29,237,625,182
純資産の部				
Ⅰ　資本金				
政府出資金		41,286,089,187		
資本金合計			41,286,089,187	
Ⅱ　資本剰余金				
資本剰余金		12,491,616,449		
損益外減価償却累計額（△）		△11,906,190,678		
損益外利息費用累計額（△）		△4,618,478		
資本剰余金合計			580,807,293	
Ⅲ　利益剰余金				
前中期目標期間繰越積立金		2,959,903,495		
当期未処理損失		△23,126,580		
（うち当期総損失）		(△23,126,580)		
利益剰余金合計			2,936,776,915	
純資産合計				44,803,673,395
負債純資産合計				74,041,298,577

注）１．本学が有している土地（3,520,858,854円）および建物(14,489,831,283円)を大学改革支援・学位授与機構長期借入金（13,027,216,000円）の担保に供しております。

２．当該事業年度末における債務保証の総額は1,511,030,975円であります。

３．運営費交付金から充当されるべき退職給付の見積額は8,111,042,006円であります。

４．運営費交付金から充当されるべき賞与の見積額は889,659,742円であります。

５．利益剰余金のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するものは以下であります。

①　国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が、当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの。

・附属病院に関する借入金の元金償還額の累計　11,221,598,301円

・当該借入金により取得した資産の減価償却費の累計　9,542,350,726円

・利益剰余金に与える影響額（差引き）　1,679,247,575円

②　国立大学法人等が獲得した附属病院収益と診療機器等に係る減価償却費見合いの資産見返物品受贈額戻入が二重になっていることによるもの

・法人移行時に国から承継した資産見返物品受贈額のうち、対応する資産の減価償却費が診療経費に分類されるものに関する資産見返物品受贈額戻入額の累計　539,971,559円

③　国からの承継時において、附属病院の財産的基礎と考えられる未収附属病院収入のうち、国からの出資でなく譲与としたことによるもの　40,349,170円

④　国からの承継時において、附属病院の財産的基礎と考えられる医薬品及び診療材料について、国からの出資でなく譲与としたことによるもの　371,010,760円

2,630,579,064円

損　益　計　算　書

（平成28年４月１日～平成29年３月31日）　（単位：円）

経常費用		
業務費		
教育経費		1,382,588,509
研究経費		1,037,537,904
診療経費		
材料費	7,850,044,555	
委託費	1,459,906,291	
設備関係費	2,667,922,250	
研修費	14,021,158	
経費	1,074,762,103	13,066,656,357
教育研究支援経費		409,168,881
受託研究費		856,625,856
共同研究費		150,423,404
受託事業費		216,692,717
役員人件費		111,291,010
教員人件費		
常勤教員給与	6,573,845,989	
非常勤教員給与	1,139,555,109	7,713,401,098